令和４年７月１日NO.５
中央区立佃中学校
中央区佃２−３−２
03−3531−7215
https://www.chuo-tky.ed.jp/~tsukuda-jh/

佃中学校たより

集団の中で成長する生徒たち

校長　志村　昌孝

６月４日（土）に体育的学習発表会を行いました。１学期の全校生徒で取り組む学校行事として、活気のある、学校全体のまとまりを実感できるものとなりました。特に、３年生は中学校生活最後の体育的行事として意気込みが強く、下級生の模範となるなど学校全体をリードし、まとまった雰囲気をつくり出してくれました。また、体育委員をはじめ、競技を支える係の人たちが、よく責任をもって行動してくれたおかげで、プログラムの進行もスムーズでした。

生徒たちが、学級や学年、学校全体で協力し合い、これまで取り組んできた練習の成果をカー杯出し切ることができた行事になったと思います。全校生徒が一同に集っての行事は３年ぶりとなりますが、ここに、佃中学校の新たな伝統をつくることができたと思っています。

保護者の皆様には、多くの方々にご参観いただき、たくさんの声援をかけていただき、ありがとうございました。また、行事の運営にあたっては、ＰＴＡの方々にご協力をいただき、誠にありがとうございました。コロナ禍の中で、３年ぶりの全校集っての行事として、盛大に体育的学習発表会が開催できたこと、改めて皆様のご尽力のおかげだと感謝申し上げます。

さて、１学期も残すところ、あと２週間ほどとなりました。４月から新学期がスタートしましたが、これまで順調な学校生活の中、確実に生徒たちは成長していると感じています。

各学年または個人の目標は異なりますが、その目標を意識しながら取り組んでいる学年・学級集団だからこそ、一人一人の成長につながっているのだと思っています。また、１学期に実施できたそれぞれの学年の宿泊行事や体育的学習発表会などが、大きな節目として生徒たちを大きく成長させてくれる良い機会となっています。常に目標をもちながら行動していくことは難しいことだと思いますが、節目節目で目標をもちながら、この１学期を過ごせたことが良かったのではないかと思っています。

やはり、ただ何となく生活を送るのではなく、常に目標を持ちながら自分で考えて行動していくことが大切です。学期末にあたり、この良き集団の雰囲気を大切にしながら、１学期のまとめをしていくとともに、充実した夏休みになるよう、しっかりと計画を立て準備を進めていきたいものです。

ラジオ体操

全員リレー

２学年ダンス

３学年ダンス

離任式

～離任された先生からのお言葉～

【技術　　先生】

　離任式にお招きいただきありがとうございました。校舎内に入ると、自分が離任したことが不思議に感じ、今でも勤務しているような気持ちになりました。

　佃中には７年間勤務しました。先日、サッカーのブロック大会で佃中の試合を見ました。私が勤務している時より、とても組織的なサッカーをしており、成長を感じることができました。現在の勤務校は佃中と同じ中体連のブロックなので他の佃中生の活躍も多く聞きたいです。異動はしましたが、ますますの佃中の発展を願っております。

【保健体育　　先生】

　一年間という短い間でしたが大変お世話になりました。明るく元気でとても素直な佃中生のおかげでとても楽しく毎日を過ごす事ができました。まだまだ未熟な私は生徒のみなさんにたくさん助けられた一年間だったので、とても感謝しています。

　場所は離れてしまいますがこれからの佃中生の活躍を願っています。本当にありがとうございました。

体育的学習発表会

主任教諭　　加藤　拓人

　今年度体育科が同時に入れ替わり、全校実施の体育祭の動きもご存じの方も少なく、手探りの運営となりました。ダンスプロジェクトが我々の元に来て学年ごとのダンス練習時間がほしいなどの相談の中で、時として生徒と言い合いになることもあり、隊形はどうするのか、振り付けはどう指導していくのか、佃のこれまでの伝統や、今後積み重ねていく新しい事など多くを視野に入れながら指導にあたりました。

　ダンスの裏では、学年種目の練習や全体での動きの確認を行いました。初めは声を出す事も難しい集団行動が、3年生を筆頭に練習を重ねるごとに、大きな声で行動することができるようになりました。急遽開いた部活動対抗リレーも、玉入れも楽しそうに活動をしていて、最後の閉会式では3年生の涙も見られました。行事を通しての生徒の成長や、素晴らしさに本当に感動します。

１年「矢切の渡し」

２年「掴もうぜ！ Dragon Rope」

３年「それいけ！ Jumping Man!」

～ お知らせとお願い ～

○学校の教育活動が区の広報や新聞などの取材対象となることがあり、その際お子さまの肖像等が掲載・放映されることがあります。その場合、事前に必ず対象のお子さまに話し、許可を得た上での掲載・放映となりますが、何かの事情でメディアに出ることについて不都合なことがある場合は、担任または副校長にお伝えください。